

埼玉県景気動向指数

2018(平成30)年2月分の概要

平成30年4月27日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I 一致指数）は、足踏みを示している。

2 指数の動き

- 2月のC Iは、先行指数：98.0 一致指数：127.2、遅行指数：122.4となった。
(平成22年=100)
- 先行指数は、前月と比較して0.7ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、0.57ポイント下降し、2か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、1.11ポイント上昇し、19か月連続の上昇となった。
- 一致指数は、前月と比較して3.2ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.04ポイント上昇し、5か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は、0.58ポイント下降し、2か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して1.2ポイント下降し、3か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、1.17ポイント上昇し、2か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.27ポイント上昇し、11か月連続の上昇となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C9: 県耐久消費財出荷指数	1.79	C4: 県有効求人倍率(除学卒)	-1.55
C8: 県生産財出荷指数	1.39	C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	-0.25
C1: 県生産指数(製造工業)	0.93	C7: 県百貨店・スーパー販売額	-0.11
C3: 県投資財出荷指数	0.45		
C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	0.36		
C6: 県建築着工床面積(非居住用)	0.14		

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

